令和３年(2021)３月 31 日
学生委員会

令和２年度「学生の要望に関するアンケート」の結果と対応について

標題の件につきましては、本学に在籍する学部生 3,848 人を対象者とし、令和２年１２月 11 日～令和３年１月 18 日までの間に調査を実施し、計 1,267 人からの回答を得ました。回答率は 32.8 パーセントでした。アンケートにつきましては、学生生活全般に対する質問事項を中心にとりあげるとともに、新型コロナ感染症に関する質問項目を追加しました。要望については、自由記述とし、要望等につきましては、解決を図るべく対応をしていきたいと考えています。学生委員会としましては、大学関係者と共に新型コロナ感染症の状況を考慮しながら、その内容を吟味し対応をとることとしました。

スクールバス

スクールバスの運行につきましては、新年度臨時スクールバス停の設置及びバスの増便を試行したうえで、現況の運行を行っています。新型コロナ感染症予防対策として「マスク着用、手指のアルコール消毒、車両内のアルコール消毒、車内での私語の禁止、乗車制限(座席数のみ)、車内換気の実施」「朝の待合室での人待ちの制限（密室回避）」とかなりの制限がありますが、新型コロナウイルス感染症対策の必要性から行っているものです。なお、不安を抱く学生もいると思いますが、「新しい生活様式」とし、通学方法の変更等により対応していただくことをお願い致します。JR の時刻との整合性については、山陽線上下、福塩線、呉線などの時刻及び利用者数を考慮しながら決定しています。新型コロナウイルス感染症の影響で JR 利用者が激減した影響は今後の列車本数の減少にまで及ぶこととなっているようですので、これらの変更時刻との整合性を観ながら調整して行きます。

食堂

食堂につきましては、「飛沫防止スクリーン、飛沫感染防止ボードの設置、座席制限、提示メニューの変更」など防止策を取っています。また、決まった時間に学生の皆さんが集中し、混雑することが予想されますので、混雑緩和措置として、休憩時間を拡大し、学生ホールでの食事場所開放など行っていますので、お互いが席を譲り合う等して健康管理に努めて頂きたくお願い致します。また、弁当持参による混雑回避を行うなど新たなキャンパスライフなど、一人一人が工夫した生活スタイルの実践をお願い致します。

コンビニ

コンビニエンスストアにつきましても、新型コロナウイルス感染症対策として「飛沫防止スクリーン、飛沫感染防止ボードの設置、座席制限」を行っています。昼休憩の時には食事を摂る学生が集中しますので、テーブル席でゲームに費やすことのないよう、食事を摂る学生に席を譲るなどお互いさまの精神でご協力お願いします。また、学内にもう一店舗のコンビニエンスストア設置の要望がありますが、企業がチェーン店の出店を計画する場合、市場調査、マーケティング戦略など様々な要因を調査して評価することとなりますので、現況からして生命工学部近辺のみを顧客対象としたチェーン店の出店については、非常に困難と考えます。

教室等

教室に関して、相変わらず空調設備の不具合、プロジェクターの不具合など設備関係の要望が見受けられました。経年劣化によるものでありますので、遠隔授業導入も考慮したうえで関係部署と対策を進めてまいります。また、個別の破損などにつきましては都度対応しますので、申し出てください。

トイレにつきましても、洋式の増設及び関係設備の設置を行い順次要望に沿うよう事業展開してまいりますのでご理解ください。

その他

新型コロナウイルス感染症により、授業形態の変化、サークル活動、三蔵祭への制限と、今まで経験をしたことのない生活を余儀なくされています。思い描いていたキャンパスライフと赴きが違う生活に戸惑っている学生さんも沢山いるように感じます。これらの終止時期も判然としませんが、キャンパス内においては、出来る限り従前の活動を継続できる方針で推移させ、三蔵祭も制限を加えながらも継続開催をします。また、学友会からは、コロナ禍においてこそキャンパスの活性化を図るとの目的で新たに「キャンパスイルミネーション」を実施し、来年度はキャンパスイルミネーションに付随し花火を打ち上げるとの意見も出ています。今様々な制限が加えられ、自由な活動が抑止されつつありますが、このような状況であるからこそ、出来ることを頑張って行い、思いが残るキャンパスライフを送って頂きたいと思います。

親許を離れ、見知らぬ土地での生活に不安を抱いている学生さんにおかれましては、より積極的にサークルに参加するなどして新生活を活性化させてください。

積極的に動けず、不安を抱いているままの学生さんにおかれましては、遠慮することなく、学生相談室に連絡し、まずは人と携わってください。